

I 萩野地区小中一貫教育校実施計画策定委員会の活動

1 萩野地区小中一貫教育校実施計画策定委員会関連検討事項

(1) 萩野地区小中一貫教育校実施計画策定委員会

- ① 実施計画の承認
- ② 各部会準備調整
- ③ 計画策定の進捗状況の確認
- ④ 各新課題対応
- ⑤ 一貫校地区への広報啓発等

(2) 校名・校章・校歌・制服等検討部会

- ① 校名の検討
- ② 校章（校旗も含む）の検討
- ③ 校歌の検討
- ④ 制服等の選定と検討
- ⑤ P T A組織と予算
- ⑥ 新後援会組織
- ⑦ 一貫校説明会
- ⑧ 竣工式・入校式・開校式案について

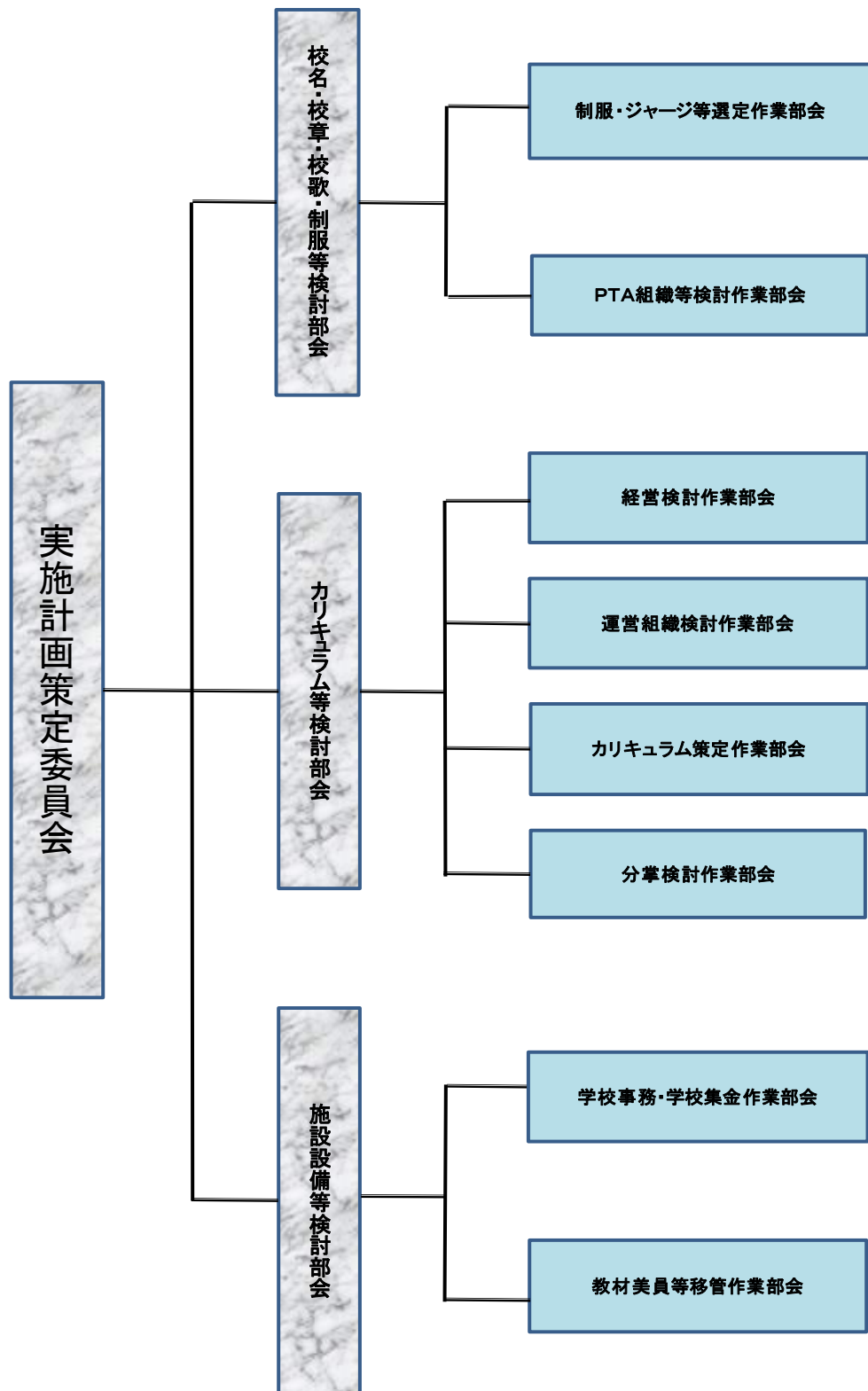
(3) カリキュラム等検討部会

- ① 教育課程（方針，日課表，年間行事，9年間教科指導計画）
- ② 校内組織
- ③ 教科教室制運用
- ④ 児童会・生徒会の組織活動案
- ⑤ 経営の重点
- ⑥ 校内研修
- ⑦ 児童生徒の交流学习
- ⑧ 部活動・スポ少
- ⑨ 入学式・卒業式
- ⑩ 修学旅行計画
- ⑪ 給食・食育

(4) 施設設備等検討部会

- ① 学校施設設備の検討
- ② グランド外構及び泉田小跡地利用
- ③ 通学路・通学方法・スクールバス運行
- ④ 学校事務の取扱
- ⑤ 備品の移管
- ⑥ 学校集金
- ⑦ 公簿等の保存と移動等

2 部会・作業部会構成



3 萩野地区小中一貫教育校実施計画策定委員会検討経過

(1) 第1回・・・5月16日(水) 15:30～、東庁舎会議室

① 策定委員会設置について

昨年度までの基本計画策定要綱を参考に作成したものが提案され、承認された。

② 策定委員会の組織、及び委員長等の選任

委員長に巨勢孝さん、副委員長に阿部五兵衛さんが選任案のとおり承認された。

③ 新庄市小・中一貫教育のこれまでの取り組み

昨年度までの2か年で策定された「新庄市小中一貫教育校基本計画」にそって、柿崎教育次長と高橋学校教育課長から、これまでの新庄市における小中一貫教育への取り組みと、萩野地区小中一貫教育校の目標や教育課程や施設の特色について説明された。4-3-2の区切りへの対応の質問があった。

④ 今後の策定委員会の進め方

今年度の策定委員会の進め方について、事務局から説明があった。

⑤ 策定委員会及び各部の課題について

策定委員会としての課題、3つの各検討部会に課せられた課題について、説明がなされた。制服の現状について、カリキュラム等検討部会の取り扱う範囲について、質問があった。

(2) 第2回・・・7月25日(水) 15:30～、東庁舎会議室

① 部会等の開催経過について

これまでの3つの部会の開催状況が報告された。

② 部会報告及び質疑

ア 校名・校章・校歌・制服等検討部会

・統合小学校の名称の募集について、校章、校歌は一本化、一貫教育校の校名募集、制服の着用学年などについて、質問がされた。

イ カリキュラム等検討部会

・北部の先生方の交流研修、北部の全体研修について質問がされた。一貫校のカリキュラムの策定により、市内全体の学力向上も期待したいとの意見もあった。

ウ 施設設備等検討部会

・ジャージ等のスクールカラー、職員室のレイアウト、パソコンの種類などについて、質問があった。

エ その他

・シンポジウム参会者のアンケートについての説明。

・閉校に向けての準備は、それぞれの学校づくり協議会で、地域の意見も十分に取り入れながら進めていく。式典関係は行政も関わって進める。

(3) 第3回・・・9月27日(木) 15:30～、東庁舎会議室

① 部会等の開催経過について

② 部会報告及び質疑

ア 校歌・校名・校章・制服等検討部会

- ・一貫教育校の総称について、一般の方にも分かりやすい形の募集をすることが必要。また、総称の決定には議会の議決はいらぬことが確認された。

イ カリキュラム等検討部会

- ・小中一貫9年間の教科カリキュラム策定にあたっては、先生方に夢を持って取り組むように確認をした。45分授業の小学校、50分の中学校を踏まえた日課の組み方などの質問があった。

ウ 施設設備等検討部会

- ・茂みと防犯対策、相撲場の屋根、2つの理科室の使い方などについて、それぞれ質問がされた。

エ 実施設計について

- ・設計協議の経過、昭和地区の学校づくり協議会について、説明があった。萩野中学校は閉校ではないが、感謝の会などを持つこともあるのではないかと。

オ 新たな検討課題について（次年度小中一貫教育関連予算項目等）

- ・25年度一貫教育校関連の予算は、委員会の回数を増やすような方向で、要求していく。

(4) 第4回・・・12月26日(火) 15:30～、東庁舎会議室

① 部会等の開催経過について

② 部会報告及び質疑

ア 校名・校歌・校章・制服等検討部会

- ・統合小学校の校名募集状況について、10代、20代の応募が少なかったことなどの説明があった。

イ カリキュラム等検討部会

- ・小小交流が全学年で1月に行われることの説明があった。

ウ 施設設備等検討部会

- ・委員から、説明に対し細かく検討がされていると感想があった。スクールバスの保護者負担について、新しい歩道について、学校図書のバーコード管理についての質問がなされた。

エ 実施設計について

- ・説明に対し、ヒートポンプの地区内での導入実績などについて質問がなされた。

オ 新たな検討課題について

- ・統合小学校の校名公募結果及び選定について
249点の応募を踏まえて、定例教育委員会に於ける4点を選考した。候補名は、萩野小学校、和泉野小学校、泉田小学校、北部小学校に決定した。
- ・来年度の予算について、作業部員の報酬を年8回で、交流学习のバス賃も

時間数を増やして要求しているとの説明がされた。

(5) 第5回・・・3月21日(木) 15:30～、東庁舎会議室

① 部会等の開催経過について

② 部会報告及び質疑

ア 校名・校歌・校章・制服等検討部会

- ・統合小学校名が、「萩野小学校」に、議会でも議決されたことが紹介された。一貫教育校の愛称が5月末まで一般公募される。
- ・制服等選定作業部会について（アンケート集約、制服の着用開始学年など）制服の着用学年については、策定委員会で決定したほうが、作業部会の負担が少ないのではないかとの意見があった。

イ カリキュラム等検討部会

- ・4つの基本カリキュラム、図工美術を除く教科カリキュラムが、冊子になり示された。次年度から市内他中学校区でも活用しながら、修正を加えていく。委員からは、8・9年生に受験対策も位置づけて力を伸ばして欲しいとの要望があった。

ウ 施設設備等検討部会

- ・部会検討経過の説明に対し、机のJIS規格について、冷暖房の省エネ対策について、障害者トイレの設置についての質問がされた。

エ 新たな検討課題について（閉校に向けての準備等）

- ・次年度1回目に、実施計画平成24年度のまとめ案を提示する。次年度予算については、ほぼ要求通り認めてもらった。
- ・学校建設にかかる補助申請を6月に議会の議決を経て行う予定である。

4 実施計画策定委員会 部会検討経過

実施計画策定委員会			
	校名・校歌・校章・制服等検討部会	カリキュラム等検討部会	施設設備等検討部会
5月	①5/16(水)15:30 第1回策定委員会(東庁舎) ・策定委員会組織 ・小中一貫教育校基本計画の説明 ・今後の策定委員会、各検討部会の課題		
6月	①6/6(水)15:30 第1回部会 ・小中一貫教育校基本計画 ・検討部会の進め方 ・検討課題について	①5/29(火)15:30 第1回部会 ・小中一貫教育校基本計画 ・部会に求められた課題 ・検討課題と作業部会、進め方	①5/29(火)15:30 第1回部会 ・小中一貫教育校基本計画 ・検討部会の進め方 ・検討課題について
7月	②7/2(月)15:30 第2回部会 ・北部4校の校章と校歌 ・検討項目と内容 ・検討項目別スケジュール ②7/25(水)15:30 第2回策定委員会(東庁舎) ▽7/30(月)第1回昭和地区学校づくり協議会役員会	②7/11(水)15:30 第2回部会 ・作業部会と北部の教育 ・教科カリキュラムの様式 ・基本カリキュラムの検討、計画	②6/21(木)15:00 第2回部会 ・検討事項の整理 ・具体的な検討作業(学校施設) ・検討行程について ③7/18(水)15:30 第3回部会 ・具体的検討作業(学校施設設備特別教室、メモリアルコーナー、備品移管等) ・作業部会の設置について
8月	▽教育委員・社会教育委員合同会議(新庄市小・中一貫教育の現状と課題) ③8/20(月)15:30第3回部会 ・校名の公募について ・校章、校歌の選定 ・制服、ジャージ作業部会について	③7/26(木)15:00 ・教科カリキュラムの様式(その2) ・基本カリキュラムの検討、計画(2) ▽第1回カリキュラム策定作業部会 ・策定作業部会の組織と計画 ・具体的策定作業(北部全教職員)	④8/28(火)15:30第4回部会 ・中庭、地域交流室、メモリアルコーナー等の活用検討
9月	③9/27(木)15:30	④8/22(水)15:30 ・地域とともに支え合う学校づくり (教育課程編成基本方針) ・ふるさと学習検討	⑤9/21(金)第5回部会 ・グラウンド外構、泉田小跡地利用、備品移管作業部会について
10月			
11月	北部PTA等先進校視察(11/22木) ・登米市立豊里小中学校へ視察12名参加	④11/13(火)15:30第4回部会 ・校名の公募結果、校章・校歌の作成、制服等作業部会について	⑥11/1(木)第6回部会 ・学校施設設備、通学路・通学方法等
12月	秋野地区小中一貫教育推進協議会(12/17月)・実施計画策定進捗市議会全員協議会(12/18火) ・実施計画策定進捗状況等報告 ④12/26(水)15:30	⑤11/28(水)15:00 ・基本カリキュラム検討 キャリア教育、こころの教育 北部4校長先進校視察(12/19、20) 練馬区大泉校学園、川崎市はるひ野学園	⑦12/13(木)第7回部会 ・学校事務の取扱、学校集金について
1月	⑤1/23(水)15:30 第5回部会 ・統合小の1次選定、校章校歌の作成依頼 ▽制服作業部会① 組織作り、アンケート		⑧1/22(火)第8回部会 ・公簿保存と移管、歴代校長写真、学校事務作業部会について
2月	三条市教育委員会先進校視察(2/20、21)	▽第3回カリキュラム策定作業部会(2/6水)教科カリキュラムの最終検討 ⑥2/19(火)15:00 ・基本カリキュラム検討 ふるさと学習、キャリア教育、こころの教育	▽学校事務作業部会2/27 15:30 ⑨3/19(火)第9回部会 ・作業部会報告、実施計画について
3月	⑥3/14(木)15:30 第5回部会 ・統合小校名の決定、一貫校愛称選定、校歌等依頼候補 ▽制服作業部会② 検討スケジュール ⑤3/21(木)15:30	⑦3/7(木)15:30 ・基本カリキュラム再検討 ふるさと学習、キャリア教育、こころの教育	

Ⅱ 校名・校章・校歌・制服等検討部会

1 部会検討課題

- (1) 校名（統合小学校名、一貫教育校の総称）の検討
- (2) 校章（校旗を含む）の検討
- (3) 校歌の検討
- (4) 制服等の選定と検討
- (5) P T A組織と予算
- (6) 新後援会組織
- (7) 一貫教育校説明会
- (8) 竣工式・入校式・開校式案について

2 検討経過

(1) 第1回部会（6月6日（水）、本庁舎第1、2会議室）

- ① 検討部会の設置について
第1回策定委員会の協議結果を踏まえて、設置要綱に基づき部会を設置する。
- ② 基本計画について
4月26日の4月定例教育委員会の決定に基づき、基本計画を説明する。
- ③ 検討部会の検討事項と課題について
検討課題（統合小学校・一貫教育校の名称、校章、校歌、制服等、P T Aや後援会の組織体制等、開校前説明会、開校式典等）については、了承される。
- ④ 部会の今後の進め方について
今年度8～10回程度の部会開催ということでも了承される。

(2) 第2回部会（7月2日（月）、東庁舎会議室）

- ① 北部4校の現在の校章・校歌について
新たな校章・校歌を策定していく基本資料として、現在の4校の校章のデザインやその意味するところ、また、校歌作詞の内容などを説明する。
- ② 検討事項の検討順番、時期について
校名は校章・校歌の策定へ影響を与えるので、始めに策定作業をする。次いで校章・校歌に取り掛かる。
校章・校歌については、一貫教育校として一つを策定する。
- ③ 検討事項の決定方法について
統合小学校名は現在の制度上は必要であり、新庄市内在住者を対象として公募方法を取り入れる。一貫教育校の総称（愛称）については新庄市に縁のある人も含めて全国から公募する。
- ④ 作業部会の設置について
- ⑤ 具体的なスケジュールについて

(3) 第3回部会（8月20日（月）、東庁舎会議室）

① 校名の公募（案）について

統合小学校の名称については10月公募して、その結果及び委員の点数制による評価を踏まえて策定委員会での数候補選定、教育委員会での1候補選定の手法により決定していく。正式には市議会での学校設置条例の改正で決定される。

一貫教育校の総称については、統合小学校名が決定した後に、公募方式を取り入れ策定していく。

② 校章・校歌の選定方法について

プロを含めて専門家に依頼する手法で策定していく。

③ 制服・ジャージ作業部会の設置について

(4) 第4回部会（11月13日（火）、東庁舎会議室）

① 校名の公募結果及び選定について

統合小学校の名称公募結果の分析（249件の応募があったが、10代、20代の応募が無しなど）と総称公簿方法への改善対策（応募箱設置個所の見直し）を図っていく。

② 校章・校歌の作成について

現役の音楽、美術の先生に依頼するのは負担が大きく不可能である。専門家に依頼するにしても学校や地域の思いを集約する方法を取り入れていく。

③ 制服・ジャージ等作業部会設置及び部員の選任依頼について

(5) 第5回部会（1月23日（水）、議員協議会室）

① 統合小学校名の1次選定結果について

策定委員会での1次選定結果を踏まえて教育委員会で絞込み、3月定例市議会で条例改正を行い、新年度に公表する。

② 校章・校歌の作成依頼候補について

音楽教員のOB、これまで校歌作成の実績がある歴代の校長等、山形県音楽教育連盟に依頼するなど検討していく。

③ 制服・ジャージ等作業部会の開催について

④ PTA・後援会等組織の検討について

(6) 第1回制服・ジャージ等作業部会（1月30日（水）、東庁舎会議室）

① 作業部会の進め方について

次回の作業部会まで保護者等へのアンケートを実施し、検討の資料とすることとした。

② 作業部会のスケジュール（案）について

③ 服地メーカーの見本展示説明会について

マネキンに制服見本を着せたものを各学校で実際に見せた方が良い。

(7) 第2回制服・ジャージ等作業部会（3月14日（木）、市民プラザ会議室）

※ 午前中から制服生地メーカーによるプレゼンテーションを小ホールで実施する。

- ① 制服・ジャージ等の選定スケジュールについて
制服デザイン案を各学校を巡回する形とし、試着も可能なようにする。
- ② 制服選定の基本方針について
制服生地メーカーによるプレゼンテーションの説明にある「標準服の役割」を参考に方針を定める。
- ③ 着用開始学年の検討について
アンケート結果では8割の人が中学生からと回答しているが、先進の事例をみると5年生からが多く、保護者に一貫教育の趣旨を理解してもらおう機会が必要である。26年度には新しい制服が決定するが、数年は新旧制服が混在することとなる。5月下旬までにはタイプ・着用の時期を決定する。

(8) 第6回部会（3月14日（木）、市民プラザ会議室）

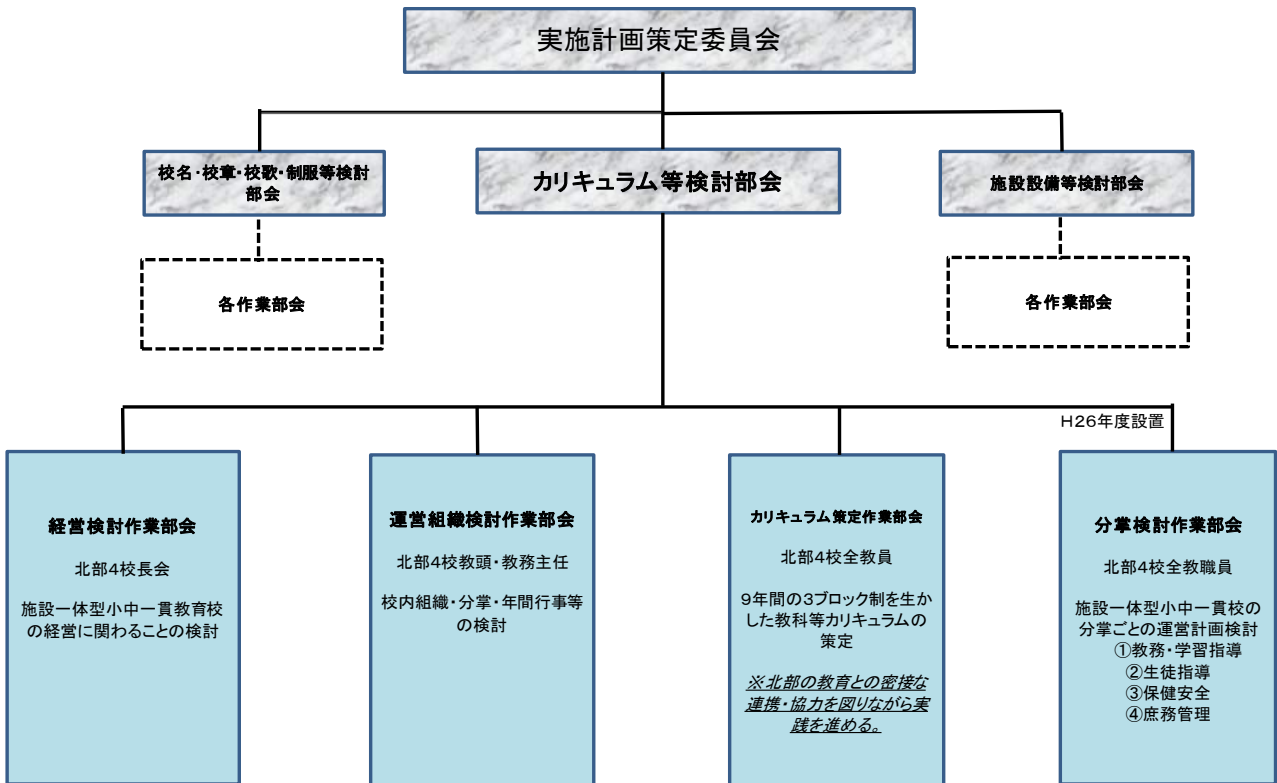
- ① 統合小学校名の決定について
- ② 一貫教育校総称の選定に係る計画について
応募箱設置個所数を増やして5月に公募を実施する。公簿結果を踏まえて、この検討部会で数候補選定し、策定委員会で1候補に絞り込み、7月又は8月の教育委員会で選定する。
- ③ 校章・校歌の作成依頼候補について
校歌の作曲は、森正明さん、小林武志さん、梅津健司さん、作詞は近江正人さんを候補とする。校章は奥山峰石先生への依頼を含めて最終判断する。
- ④ P T A・後援会組織における検討経過について
4校で1戸当たりの会費の額に違いがあるので、同一額に調整する。教育委員会事務局で情報提供し、規約等の組織立てなどについて26年度中に作成し、27年度実施とする。
- ⑤ 制服・ジャージ等作業部会の検討経過について

Ⅲ カリキュラム等検討部会

1 部会検討課題と作業部会構成

- (1) 教育課程（方針，日課表，年間行事，9年間教科指導計画）
- (2) 校内組織
- (3) 教科教室制運用
- (4) 児童会・生徒会の組織活動案
- (5) 経営の重点
- (6) 校内研修
- (7) 児童生徒の交流学习
- (8) 部活動・スポ小
- (9) 入学式・卒業式
- (10) 修学旅行計画

<カリキュラム等検討部会 検討課題と作業部会構成>



2 カリキュラム等検討部会検討経過

(1) 第1回・・・5月29日(火) 15:30～、本庁舎第1会議室

- ① カリキュラム等検討部会の組織について
 - ・策定委員会と3つの検討部会の説明後、部会長に小松克彦校長(昭和小)、副部会長に京野亮教頭(泉田小)が承認された。
- ② 「新庄市立小・中一貫教育校基本計画」についての説明
- ③ 部会に求められる課題の検討
 - ・萩野地区小中一貫教育校開校に向けて準備が必要とされるもののうち、特に学校運営に関わることを中心に、取り組んでいくことを確認した。
- ④ 今後の策定委員会の進め方について
 - ・カリキュラム等検討部会の下に、4作業部会を設け、課せられた課題対応の検討を行っていく。各学校の子どもの実態を明らかにして検討を進める。
 - ・カリキュラム策定作業部会は、北部の教職員全員で取り組む。

(2) 第2回・・・7月11日(水) 15:30～、本庁舎第1会議室

- ① 学校運営作業部会(北部4校長会)から
 - ・カリキュラム策定作業部会の検討スケジュールについて、生徒指導、保健指導など計画を一部前倒しして検討を進めたい。小小交流も進める
- ② 9年間一貫教育教科等カリキュラムの様式について(その1)
- ③ カリキュラム策定作業部会の持ち方について
- ④ 経営検討作業部会と運営組織検討部会の次回までの進め方
- ⑤ 基本カリキュラム策定について

(3) 第3回・・・7月26日(木) 15:00～、東庁舎会議室

- ① 9年間一貫教育教科等カリキュラムの様式について(その2)
 - ・事前の事務局会(7/18)での検討を踏まえて、8/8に提案する様式について、詳しく検討し決定した。
- ② カリキュラム策定作業部会の持ち方について(詳細)
 - ・北部の教育の事務局と連携しながら、12部会の各校の教職員の所属などを確認した。
- ③ 基本カリキュラム策定について(その2)
 - ・「地域とともに支え合う学校づくり」、「ふるさと学習」、「キャリア教育」「こころの教育」の担当と検討スケジュールについて確認した。
- ④ 経営検討作業部会と運営組織検討部会の次回までの進め方

(4) 第4回・・・8月22日(水) 15:30～、東庁舎会議室

- ① 報告 第2回策定委員会、第3回カリキュラム等検討部会

各作業部会報告（経営検討作業部会、運営組織検討部会、カリキュラム編成作業部会）

② 基本カリキュラム策定の具体的検討作業

ア 「地域とともに支えあう学校づくり（教育課程編成の基本方針）」

原案提案：小松克彦校長（昭和小）、佐藤雅浩教諭（新庄小）

・素案が提案された。

イ 「ふるさと学習」

原案提案：担当：京野亮教頭（泉田小）、内和通教頭（日新小）

・全体計画案が提案された。

（５） 第５回・・・１１月２８日（水） １５：００～、東庁舎会議室

① 報告 第３回策定委員会、第４回カリキュラム等検討部会

各作業部会報告（経営検討作業部会、運営組織検討部会、カリキュラム編成作業部会）

② 基本カリキュラム策定の具体的検討作業

ア 「地域とともに支えあう学校づくり（教育課程編成の基本方針）」

イ 「ふるさと学習」

・この２つの基本カリキュラムについては、前回の話し合いを踏まえた修正の案が提案された。

ウ 「キャリア教育」

原案提案：菊地晃教諭（萩野小）、小国毅教諭（日新中）

エ 「こころの教育」

原案提案：沓澤伸一教諭（新庄中）、柿崎宗幸教諭（新庄中）

（６） 第６回部会・・・２月１９日（火） １５：００～、東庁舎会議室

① 報告 第４回実施計画策定委員会報告、第５回部会

② 協議 各作業部会報告から

経営検討作業部会（北部校長会）等

ア 「キャリア教育」の修正案検討

９年間で育てる基礎的基本的能力の年間計画

イ 「こころの教育」の修正案検討

９年間で行う心の教育の計画について

ウ 「ふるさと学習」の修正案検討

地域ごとのふるさと学習の計画

③ 次年度の策定作業について（その１）

（７） 第７回部会・・・３月 ７日（木） １５：３０～、東庁舎会議室

① 報告 ・第６回部会報告

- ② 協議 基本カリキュラム策定の具体的作業部会
 - ア 「キャリア教育」の修正案検討
全体計画と学年別学習内容の整合性について検討を進めた。
 - イ 「こころの教育」の修正案検討
こころの教育指導計画の検討を行った。
 - ウ 「ふるさと学習」の修正案検討
具体的な学習内容一覧の精査を行った。
- ③ 教科カリキュラム案の印刷製本と学校等への配布について
 - ・教科カリキュラムを冊子にして、北部の学校には一人1部ずつ、北部以外の学校には、学年1部配布し、平成25年度から早速活用して、修正を加えていくものとした。

(8) 第1回・・・カリキュラム策定作業部会 8月8日(水) 13:30～、
場所：萩野地区公民館

- ① カリキュラム策定作業部会の組織について
- ② 策定作業のスケジュールについて
 - ・北部の教職員全員で、構成する組織、検討スケジュールを確認した。
- ③ 教科ごとカリキュラム策定の進め方の確認、教科ごとの部会、具体的な作業
 - ・全12部会に別れ、一貫教育校の経営方針案を踏まえ、検討作業を始めた。
萩野の子どもに各教科で、9年間で育てたい力を互いに語ることから始めた。
様式1：カリキュラムの概要、様式2：月別学習内容一覧、様式3：内容系統図、様式4：月別教科別学習内容一覧の4つを教科毎に作成していく。

(9) 第2回・・・カリキュラム策定作業部会 11月12日(月) 15:00～、
場所：萩野中学校

- ① 教科ごとカリキュラム策定作業(その2)
 - ・12部会で、原案を持ち寄り、中間地点での検討を行った。
教科によって、提示された様式にすることが難しいとの意見もあった。
- ② 小小交流の検討
 - ・北部3小学校の交流について、全学年、特別支援学級ごとに検討した。

(10) 第3回カリキュラム策定作業部会(最終)

・・・2月6日(水) 15:30～、萩野中学校

- ① 全体会(あいさつ、教科部会の作業確認)
- ② 教科毎部会(国、社、算・数、理、生、音、家・技家、体、外国語・英)
+生徒指導部会、事務・コーディネーター部会で具体的な策定作業(その3)
 - ・作業を進めての最終検討を行った。

IV 施設設備等検討部会検討経過

1 部会検討課題

- (1) 学校施設設備の検討
- (2) グランド外構及び泉田小学校跡地利用
- (3) 通学路・通学方法・スクールバス運行
- (4) 学校事務の取扱い
- (5) 備品の移管
- (6) 学校集金
- (7) 公募等の保存と移動等

2 検討経過

(1) 第1回部会（5月29日（火）、本庁舎議員協議会室）

- ① 策定部会の設置について
- ② 基本計画について
- ③ 部会の今後の進め方について
- ④ 検討課題全般について

一貫教育校のグラウンドで対応できない場合が考えられるため、泉田小学校の敷地活用を検討していく。通学路の中で歩道が無い場所もあるので改善を検討しなければならない。雪国では建物に巻く雪庇が問題となるが設計上対策を考えていく。屋上のソーラーパネルも雪対策を講じていく。

(2) 第2回部会（6月21日（木）、上下水道庁舎研修室）

- ① 検討課題全般について

スクールバスの車庫、テニスコートの工事については26年度実施の可能性はある。学区が広範囲となることから、スクールバス3台を導入する計画であり、併せて運行計画を立てる必要がある。備品や学校図書の整理・移管については臨時部会等で具体的作業を進めていく。

- ② 学校施設設備の検討

外装についてはコンクリート打ち放しに防水形薄塗装の仕上げと部分的に木質系外装材の活用、教室等の内装壁は木質系シナ合板、天井は吸音タイプで検討していく。床はフローリングとするが、特別教室等はメンテナンスを考慮してビニールシートで検討する。窓ガラスはペアガラスを全フロアに入れていく。

子どもたちの作品を展示する場所については、教室前オープンスペースの活用も検討していく。これからは電子黒板の活用に移行していくと考えられるため、OHPなどに対応するスクリーン等は設けないこととしていく。

(3) 第1回教材備品・校具備品移管作業部会（7月11日（水）、萩野中学校）

① 作業部会の設置について

② 作業の進め方とスケジュールについて

夏休み中に紙ベース台帳を整理し、廃棄物品は返納する。10月以降備品台帳の電子化を進めていく。

(4) 第3回部会（7月18日（水）、東庁舎会議室）

① 特別教室等の内装、設備、備品等について

家庭科室の教師実習状況を見る装置としては、メンテナンスも容易な吊り下げ式ミラーとする。家庭科室の椅子は全学年が共用出来るものを検討する。

大体育館にはコストを考慮しながら、暖房を導入する。小体育館には、暖房、冷房共に入れない方向で検討する。体育館や音楽室に置くピアノは、原則として萩野地区4校にあるピアノを配備する。

コンピュータのネットワーク環境については、職員室、校長室等を無線LANで整備していく。

(5) 第4回部会（8月28日（火）、東庁舎会議室）

① 地域交流室等の設備について

地域交流室は、会議室とセットで活用できるものとし、昔語り等の行事など地域の方と触れ合える空間とする。

中庭は内履きでも入れるものとし、地域の方と交流する場として活用できる方向でこれに適した色の全天候型のものを検討する。

② 教材備品・校具備品移管作業部会の設置について

(6) 第2回教材備品・校具備品移管作業部会（9月18日（火）、泉田小学校）

① 備品移管に係る整備方針について

備品の区分を優良備品（A）、使用可能備品（B）、廃棄備品（C）に区分けし、26年度夏休み中には最終判断する。

図書の除籍基準は4校の図書館員が定める。平成9年まで購入した図書は原則除籍とするが、必要な図書については除籍しない。除籍する時期は26年度中とするが、不要な本については随時除籍する。

(7) 第5回部会（9月21日（金）、東庁舎会議室）

① グランド外構・泉田小跡地について

不審者対策としては、学校の外周全部にフェンスを巡らす方法でなく、建物の要所にセンサーを配置したり、先生方の見周り体制などハード、ソフト両面で検討していく。

グラウンドの夜間照明は、野球やサッカーなどに対応できる方法を検討していく。

小学校の相撲大会を継続するという事であれば相撲場は必要である。相撲場の上屋は設置しない。

- ② 備品移管の整理方針、作業スケジュール等について
備品管理について、エクセルによるデータ管理とすることにした。データ入力後、除籍に関する基準を設けて26年度に除籍作業をする。
- ③ 図書館のレイアウト等について
学校図書館は重要性が高まって来ているので、専門家の意見等も聞いてレイアウト等も検討していく。

(8) 第6回部会（11月1日（木）、東庁舎会議室）

- ① 特別教室等の設えについて
音楽室1は床をフラットにし、音楽室2は階段式とする。家庭科室、理科室の実習台は安全面から固定式とする。
数学教室には側面と背面にも黒板を設置を、国語教室には習字・書写の授業のための水屋を配備を、外国語教室にはリスニングのための音響設備の配備を検討する。
図書の整備冊数は15,000冊としてレイアウトや書棚等を設計していく。
- ② 通学路・通学方法・スクールバスについて
吉沢、黒沢からの県道の歩道未設置部分について設置を要望していく。また、泉田十字路から一貫教育校までの狭い部分の歩道についても整備を要望していく。
中学校学区は現状と変わらないので、通学方法は現在と同様となるが、冬期間については、現行の昭和、塩野地区の運行状況を考え、検討していく。また、赤坂等方面で山交バスを活用している経済的負担問題も併せて検討していく。

(9) 第3回教材備品・校具備品移管作業部会（11月16日（金）、泉田小学校）

- ① 教材備品・校具備品について
備品分類区分（A、B、C）に従い25年3月末まで分類し、夏休み前まで電算化を完了する。
- ② 美術品・記念品その他について
紙ベースに記載のない物品は早急に台帳整備をする。

(10) 第7回部会（12月13日（木）、東庁舎会議室）

- ① 学校事務の取り扱いについて
事務職員2名体制で要望し、小中学校事務の役割分担を検討していく。
- ② 学校集金について
集金対象となる活動、事業の洗い出し作業、調整を図りながら、集金方法や利用金融機関、実施時期を検討していく。

(11) 第8回部会（1月22日（火）、議員協議会室）

① 公募等の保存と移動等について

保管書類を調査及び整理し、一貫教育校へ引き継ぐものとそうでないものを分類する。廃棄については、時期をいつにするか検討し、開校前に廃棄できるものはすることとする。

校長及びPTA会長の写真等は一貫教育校へ持っていくこととするが、どのような形態で持っていくかは検討する。

② 学校事務・学校集金作業部会の設置について

③ 新しいタイプの黒板については採用しない方向で整理する。

(12) 第1回学校事務・学校集金作業部会（2月27日（水）、上下水道庁舎研修室）

① 作業部会の設置について

検討課題の確認し、文書管理マニュアル、学校集金取扱マニュアル等を作成していくこととする。

先進地の事例を参考に文書目録を整理し、引き継ぎ、廃棄に活用することとする。

(13) 第9回部会（3月19日（火）、東庁舎会議室）

① 一貫教育校実施設計について

太陽光発電パネルの設置位置は、冬期間の雪対策及び効率アップのため体育館壁面とする。中庭の全天候型床面素材については、内履き使用に適したメンテナンスや費用効率を考えながら具体化していく。

図書館レイアウトについては、県図書アドバイザーによる図書館を中心とした授業の考え方を参考にしながら、4校関係職員で検討していく。

トイレは全部洋式とし、多目的トイレを各階エレベーター付近と体育館普通トイレ脇に設置する。

学校敷地にある県管理水位観測井戸については、25年秋に撤去の方向で調整した。

② 備品等の台帳電子化を美術品等その他の管理にも活用していく。

③ 児童生徒の机・椅子について、新JIS規格への改修などを検討していく。

V 各種会議経過

1 萩野地区小中一貫教育推進協議会

(1) 第6回萩野中学校区小中一貫教育推進協議会

・・・5月17日(木) 18:30～、萩野地区公民館大ホール

① 基本計画について

- ・新庄市で取り組む小中一貫教育、現状、今後の方向性、萩野地区小中一貫教育校について説明された。

② 実施計画策定の予定について

③ 質疑

- ・太陽光発電について、冷暖房装置について、除雪計画について、建物の風通し、グラウンド周辺の立木の落葉、スクールバスの運用地区等

(2) 第7回萩野中学校区小中一貫教育推進協議会

・・・12月17日(月) 18:30～、萩野地区公民館大ホール

① 萩野地区小中一貫教育校実施計画について

- ・実施計画の策定経過、実施設計案(設計図面案)、主なスケジュール案について

② 質疑

- ・スクールバスの運行について ・山交バスの補助について
- ・冬季アプローチの無散水融雪について ・グラウンド整備完了と開校年度
- ・無落雪屋根の設計積雪深について等

(3) 第8回萩野中学校区小中一貫教育推進協議会

・・・3月25日(月)、18:30～、萩野地区公民館大ホール

① 萩野地区小中一貫教育校実施計画について

- ・実施計画の策定経過、各部会の検討進捗状況について

② 質疑

- ・机、椅子の新規導入予定について ・教材教具の移管について
- ・制服、ジャージ等選定作業の進捗状況 ・中学生の学年の呼称について
- ・一貫教育校の愛称募集について ・4-3-2制の指導について 等

2 昭和地区学校づくり協議会

(1) 第1回昭和地区学校づくり協議会・・・7月30日(月) 19:00～

昭和地区活性化センター

① 小中一貫教育校開校に向けた進捗状況について

- ・実施計画策定作業の進捗状況について

② 質疑

- ・グランド面積　・４－３－２の指導のメリットとデメリット
 - ・スクールバスの運行について　・教職員の予定数
 - ・一貫校の中での細やかな指導について　など
- ③ 昭和小の跡地利用について
- ・昭和小の校舎、跡地利用については、今後、地域の意見を踏まえて計画する。
 - ・以前とられたアンケートを理解して今後検討して欲しい。
 - ・昭和小の建物は売却しないで欲しい。など。

3 市議会関係会議

(1) 市議会全員協議会・・・5月22日(火) 10:00～、議場

① 「新庄市小・中一貫教育校基本計画」について

② 質疑

- ・教職員の配置予定　・４－３－２のブロック制の考え方
- ・スタディ模型があった方がよい。・他中学校区の施設一体型一貫教育校の予定
- ・平屋根と雨漏り　・小中連携と一貫教育について
- ・地域に根ざした教育で郷土愛につながる教育を
- ・グランド面積について　・建設費における市の財政負担について
- ・学区制について　・除雪について　など

(2) 市議会全員協議会・・・12月18日(火) 15:00～、議場

① 萩野地区小中一貫教育校実施計画について

- ・実施計画の策定経過、実施設計案（設計図面案）、主なスケジュール案について説明がなされた。

② 質疑

- ・実施設計の変更の可能性について　・冬の除雪経費について
- ・チップボイラーなどの再生可能エネルギーの使用について
- ・地域のニーズに応えるための住民説明について
- ・県産材の使用について　・実施計画の策定組織について
- ・新庄市の学校づくりについて　・熱中症と冷房設備の導入について
- ・学校建設の財源の割合について　・太陽光発電の導入について
- など

(3) 市議会全員協議会・・・2月14日(木)、11:30～、議場

① 萩野地区小中一貫教育校建設事業のスケジュール及び統合小学校名について

② 建設事業スケジュールについて

③ 萩野地区小中一貫教育校の統合小学校名について

- ・名称の公募、策定委員会での候補名絞り込み、教育委員会での校名選定、その後、3月議会での「新庄市立学校設置条例の一部を改正する条例」の議決で、正式決定になることを説明。

・一貫教育校の総称と小中学校名

(4) 3月議会・・・ 3月15日(金)、10:00～、議場

- ① 「新庄市立学校設置条例の一部を改正する条例」の議決がなされ、萩野小学校、泉田小学校、昭和小学校の統合小学校名が「萩野小学校」に決定された。

4 小中一貫教育シンポジウム・・・7月9日(月) 18:30～、ゆめりあ

- ① 新庄中学校区校長によるプレゼンテーション

小中一貫教育、特色ある取り組み

- ② シンポジウム「新庄市の小中一貫教育 これまでとこれから」

シンポジスト 高橋幹弥校長(萩野小)、浅井 純教頭(新庄中)

江口知秀さん(日新小PTA会長)

今田浩徳さん(明倫中PTA会長)

- ③ アンケートから：

- ・いろいろな立場から小中一貫について率直な意見が交流できてよかった。
- ・意見交流のパネラーが本音を交えながら意見発表していたのがよかった。
- ・3部構成(発表→報告→意見交流)の流れも内容もそれぞれよかった。
- ・今後も続けて欲しい。
- ・シンポジスト(保護者)のお一人が反対の意見を述べた。そこをしっかりと聞いて不安を無くしていくことが一貫教育の前進につながる。
- ・連携がうまくいっても学力が向上しないといけない。など